



- ・ ホスピタルコーポレーション・オブ・アメリカ(HCA)を2006年にベインキャピタル、メリルリンチ証券、HCA 創業者のトーマス・ファーン・フリスト・ジュニアと共同で、約316億米ドルで買収し非公開化。その後2011年に再上場成功

日本での主な取引事例は以下の通り。

- ・ 旧カルソニックカンセイを2017年に株式公開買い付け(TOB)により約4983億円を投じて買収。同社は2018年には欧米フィアット・クライスラー・オートモービルズの部品部門である旧マニエッティ・マレリを約62億ユーロで買収。両社を経営統合し、2019年に企業名をマレリと改めた。2022年再上場を計画していたが、新型コロナ・ウイルス感染症拡大などに伴う景気減速により断念。同年8月、裁判所の再生計画認可決定を経て再建中
- ・ PHCホールディングス(旧パナソニックヘルスケア)を2014年に約1650億円で買収。その後、三井物産へ持分の一部を売却、三菱ケミカルホールディングス子会社取得に伴う株式交換などを経て2021年に上場(銘柄コード:6523、上場日の時価総額は約4000億円)
- ・ 楽天DXソリューション合同会社と一緒に米ウォルマートから西友の株式を2021年に買収し、地域密着型の小売業者として長期的な戦略遂行を支援中
- ・ 日立国際電気を2017年にTOBにより子会社化。2018年にKOKUSAI ELECTRICに社名変更。2022年10月、約240億円を投じて富山県砺波市に半導体製造装置の新工場建設を発表
- ・ 2017年、日立工機を約1500億円で買収し上場廃止。2018年に工機ホールディングスに社名変更
- ・ 日本最初のタンクターミナルを経営する会社で、石油や化学薬品などの液体貨物の運送・保管するセントラル・タンクターミナルを2021年11月に約500億円で買収し完全子会社化
- ・ オリックスから中小企業、個人事業主、起業家向け会計業務ソフトウェアを中心とする弥生の株式を2022年3月に約2400億円で買収
- ・ 2022年11月、上場会社日立物流の株式51%以上をTOBにより買収し、同社は2023年2月24日に上場廃止。同年4月1日付でロジスティードに社名変更
- ・ 2022年12月、PE会社BPEA EQT(旧ベアリング・プライベート・エクイティ・アジア)から医薬品の受託製造事業(CMO)の武州製薬の全株式買収を発表

参考資料:

- ・ KKR homepage:  
[KKR](#)
- ・ [スーパー「西友」を子会社化する KKR ってどんな会社 2 ページ目 | M&A Online - M&A をもっと身近に。\(maonline.jp\)](#)
- ・ [プレスリリース:KKR、武州製薬の全株式を取得\(共同通信 PR ワイヤー\) | 毎日新聞\(mainichi.jp\)](#)
- ・ [投資ファンド・KKR\(コールバーグ・クラビス・ロバーツ\)をわかりやすく紐解く巨大 PE ファンドの実態とは? - 株式投資の未来\(omnifimedia.com\)](#)
- ・ [investorz.club/2455](#)
- ・ [KKR、武州製薬の全株式を取得 20221220.pdf](#)
- ・ [KKRトから西友株式取得完了 新株主は大久保恒夫の CEO 20210301.pdf](#)
- ・ [KKR、日立物流に対する公開買付けを完了 20221130.pdf](#)
- ・ [KKR、株式会社日立国際電気の公開買付けを完了 | KKR](#)
- ・ [半導体デバイス市場の拡大に対応するため富山県砺波市に半導体製造装置の新工場を建設 | News Room | 株式会社 KOKUSAI ELECTRIC \(kokusai-electric.com\)](#)
- ・ [KKR、カルソニックカンセイ取得を目的とした株式公開買い付けを発表 | KKR](#)
- ・ [KKR は 17 年から M&A ラッシュ:KKR が日本企業を買いあさる理由 | ビジネスジャーナル\(biz-journal.jp\)](#)
- ・ [KKR、20 億ドルでの工機の売却計画が行き詰まり - 関係者 - Bloomberg](#)

【広告審査番号:AD2023025】